

CN

CampusNOW

No.
97
2019.10.4

発行／鶴見大学
鶴見大学短期大学部
編集／総務課
〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3
<https://www.tsurumi-u.ac.jp>

学校法人 総持学園 鶴見大学

大学院 歯学研究科（博士課程）歯学専攻
文学研究科（博士前期・後期課程）
日本文学専攻・英米文学専攻・
文化財学専攻・ドキュメンテーション専攻
歯学部 歯学科
文学部 日本文学科・英語英米文学科・
文化財学科・ドキュメンテーション学科

鶴見大学短期大学部

保育科
歯科衛生科
専攻科 保育専攻・福祉専攻

鶴見大学附属中学校・高等学校

鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園

CONTENTS

特集

歯科法医学者という選択。 あなたは人生に何を残しますか。

第55回紫雲祭 10月19日(土) 20日(日)開催

クラブ活動 PickUP! 陸上部 楽しさを大切にしながら、結果に結びつける

秋に何を想う。季節を感じるキャンパスに鶴大生は...

私たちはキャリア支援課です。

歯科法医学者

という選択。

あなたは人生に何を残しますか。



歯学部法医学研究室

勝村 聖子 准教授

2019年7月～9月放送 フジテレビ「監察医 朝顔」に
法医学取材で撮影協力

身元不明の遺体確認に奮闘する

人の遺体に犯罪性がある(疑われる)異状死では、医師による司法解剖が行われる。歯科の世界にも歯科法医学という分野があり、身元や死因を特定するために奮闘する人がある。指紋やDNA鑑定と並び、歯の特徴は個人識別の有力な手段となる。

警察官より依頼を受けると、歯科所見による身元確認作業を行う。作業は歯科法医学者もしくは警察歯科医が受け持つ。基本的には口腔内をカメラで撮影し、デンタルチャートを作成、レントゲン撮影を行い、得られた情報は身元を確認する鑑定に活かされる。

勝村先生は、全国で20人に満たない歯科法医学者の一人である。鶴見大学歯学部で学生時代に、当時、東京医科歯科大学で教鞭をとっていた佐藤慶太教授(現・鶴見大学先制医療研究センター長)の法医学の講義を受けて興味をもったのが最初だった。その時の講義の印象を勝村先生は次のように語る。

「医療は人の死を遠ざけるため(命を守るため)のものですが、法医学は、人が亡くなったところからスタートし、時間の針を戻していきます。生きてきた痕跡を調べていくことに興味を持ちました」。

佐藤教授のもとで、みっちり法医学を叩き込まれて、勝村先生は、歯科法医学者の道を歩み始めることになる。

「一度きりの人生、毎日を笑顔で幸せに暮らしたい」
誰もがそうありたいと願うが、予期せぬ出来事もたくさん起こる。
明日事故に遭うかもしれない、自然災害に巻き込まれるかもしれない。
生と死は隣り合わせ、死がいつ我が身に降りかかってきても不思議ではない。
歯科法医学者として活躍する鶴見大学歯学部の勝村聖子准教授は、
遺体は語ることはないが、人間の歯の「個性」は多くを語るといふ。
「身元不明のご遺体を一刻も早く家族の元へ帰したい」。
その思いで、歯が残した情報を手がかりに身元判明に立ち向かっている。



鶴見大学先制医療研究センターでは、横浜市歯科医師会の協力のもと、患者さんのカルテをデジタル化し、サーバーに収納する。大規模災害時には、マッチングして検索するシステムをすでに用意している。



同研究センターには、死因究明のためのCT室も完備されている。このCTは遺体専用であり、存命中の人が利用することはない。

生と死が隣り合わせの状況の中

歯科法医学者は、2011年3月11日に発生した東日本大震災でも活躍している。勝村先生は佐藤教授と共に、震災の3日後に岩手県沿岸部に入り、体育館に設置された遺体安置所で一人ひとりの遺体に向きあった。二人一組で口の中の治療痕や特徴を調べる係と記録を取る係になり、気力と体力をふりしぼり一週間の作業を続けた。

日航機墜落事故、阪神・淡路大震災、東日本大震災と大きな事故や災害現場には、必ず歯科法医学者や警察歯科医の姿がある。常に混乱と極度の緊張感を強いられる中、与えられた任務を果たそうと勝村先生も必死だった。

「大きな災害の現場は、これまで経験したことはありませんでした。警察で行われる身元確認作業とはご遺体の数も状況もまったく異なります。ブルーシートの敷かれた遺体安置所には、次々とご遺体が運び込まれてきました。一方で一時避難所からは、被災された方々が会話する声も聞こえてきました。ここでは、生と死が隣り合わせになっています。どれほど悲しみに打ちひしがれても、きょう一日を生きなければならぬ……ご遺族の心の葛藤はどれほどのものだったのか、想像すらできません」。

『3.11 Identity』が伝えたいこと

「JUMP」という言葉をご存じだろうか。『3.11 Identity』（ブックウェイ刊）の本をまとめた団体で、Japanese Unidentified and Missing Persons Response Teamの頭文字を取って名付けられた。東日本大震災で身元確認作業に従事した女性歯科医師9人により2015年10月、一人でも多くの身元不明者の身元を特定し、行方不明者を減らす目的で結成された。勝村先生もメンバーの一人だ。

具体的には、過去の災害の教訓や海外の先進的な事例に学び、日本における身元確認体制の改善を図ろうというものだ。定期的な研修会やシンポジウムを重ね、今後は法医学講座をもつ大学や警察、全国の歯科医師会など他の機関と

の密なる連携も模索される。

「死後変化の進んでしまったご遺体では、骨や歯からの性別・年齢推定も必要です。警察や医師が「先生、どう思いますか」「歯科医師は硬組織のプロですからね」と聞きにきてくれて、一緒に検討できたことはとても有意義でした。災害時に限りませんが、お互いの職務領域を尊重し合う連携の大切さを学びました」と本の中で勝村先生は書いている。

歯科医師たちのこれまでの貴重な体験、体験から得られた課題や教訓、いまを生きる人への熱いメッセージになっている。

臨床歯科医としての二足の草鞋

現在、勝村先生は3年生の法医学の授業を中心に受け持つ。実際、法医学に関心をもってくれる学生は多い。しかし、5～6年生で臨床科目が始まると「臨床のほうがおもしろい」、「家が開業医なので後を継ぐ」といった理由から、専門家の育成に結びつかない現実もある。

「ところが、歯科に関しては警察歯科医というジャンルがあります。

通常の身元確認には、全国の警察歯科医の方が対応してくださっています。開業医でありながら法医学の領域でも活躍してくれている方々です。なので、臨床か歯科法医学かの二者択一ではなく、学生の時に勉強したことを活かして、将来、警察歯科医として貢献していくことも可能です。何年後か、活躍する彼らと歯科法医学についてディスカッションできれば嬉しいですね」と勝村先生は目を輝かせる。

そのために若いうちから、ボランティア活動はじめ様々な社会貢献活動を通して、世代も立場も異なる人たちと積極的に関わっていくことが大事になると話す。自ら心を開き、人の気持ちに寄り添う中で、コミュニケーション力も養われる。患者さんのみならず、多職種連携を伴う法医学の世界でも、対話による相互理解は必要不可欠と言えよう。

死は、遠い日の出来事ではない

歯科法医学の世界では、当然多くの遺体に接することになる。身元不明の遺体は全国で約2万人にも上るが、それは大規模災害によるものだけではない。身元が判明するような所持品は身につけず、ひっそり亡くなる自殺者も後を絶たない。そんな場合にも、生前と現在の歯型や治療痕をカルテやレントゲン写真で照合することで、人物の特定につなげている。

「何年前かに宗教学の授業の中で、学生に『自分の死』について聞いてみたのですが、自分が災害や犯罪に巻き込まれて死ぬとは誰も想像していません。でも、そうしたことは明日起こるかもしれない。それが1万6000人の命を一遍に奪い去った東日本大震災だという話をしました」

現在、全国の歯科医師が持っている患者のカルテやレントゲン写真をデータベース化して一元管理、それを遺体から得られた情報とマッチ



鶴見大学先制医療研究センター長

佐藤 慶太教授

ング(照合)するシステム構築が待ったなしの状態になっている。日本全国でこの情報ネットワークを築ければ、事件や災害のケースにとどまらず、増加傾向にある認知症高齢者や在住外国人・訪日観光客など、いま生きている人の身元不明者を割り出す際にも有力なツールになるだろう。

次の災害に意識をもって備える

法医学や歯科法医学の教育の充実やインフラ整備など、近年なぜ国が力を入れてきているのか、その背景について佐藤教授が説明してくれた。

「東日本大震災では、約1万6000人の方々が亡くなりました。その身元確認に従事した歯科医師は、私の調べでは約3000人です。まず絶対に訪れるであろう南海トラフ地震は最も危険度の高い大災害ですが、32万人の方が亡くなる試算があります。そうすると単純計算でも約6万人の歯科医師が必要になってきます」

その数字は、臨床を行っている歯科医師の数とほぼ一致するという。つまり全国の「歯医者さん、全員集合」になってしまうというのだ。その対策として、法医学を修めた専門性の高い医師・歯科医師の育成とすそ野を広げるための法整備が行われている。

「これから歯科医師をめざす学生たちは、例外なく法医学の知識・技術というものをもって卒業してもらうのが理想です。歯科医師としての使命や社会での役割をしっかりと認識したうえで、大学での学びを通して、どんな歯科医師になりたいのか、じっくり見極めてから自分の心が動く方向に進めばいいと思います」

佐藤教授も勝村先生も思いは同じ。非情な現実にも立ち向かってくれる、一人でも多くの若い力に期待を寄せている。



3.11 Identity

身元確認作業に従事した歯科医師の声を伝える

JUMP

Japanese Unidentified and Missing Persons Response Team

大切な人が身元不明のままでもいいですか？

身元不明のままでもいいですか？

身元不明のままでもいいですか？

身元不明のままでもいいですか？

身元不明のままでもいいですか？

身元不明のままでもいいですか？

身元不明のままでもいいですか？

身元不明のままでもいいですか？

【桜田通トークショー in 鶴見大学紫雲祭】



紫雲祭の一番の目玉企画は、映画、TVなどでブレイク中の桜田通さんのトークショー。どんな話が聞けるかな？

10月19日(土) 開場12:30 開演13:00～ 鶴見大学記念館 記念ホール。チケット情報は紫雲祭ホームページを確認してください。

【紙芝居師なっちゃん】

日本独自のエンターテインメントである紙芝居を子どもたちに知ってほしい。大人たちには懐かしく。日本を元気に、世界を笑顔に！えんにちと一緒に楽しみてください。

10月19日(土)・20日(日) 両日開催 11:30～、13:30～、15:30～(時間は変更になる可能性があります。)

記念館1階 紫雲祭えんにち会場



第55回

紫雲祭

10月19日(土)・20日(日)開催

「華新令月」

めでたいことの始まりだ

今年の紫雲祭まであとひと月となりました。

前号もお伝えしたように令和最初の紫雲祭テーマは「華新令月」。「紫雲祭の1日が来場した皆さんにも、お迎える鶴大生にも思い出に残る『めでたい日』になるように」という実行委員の思いが込められています。少しずつ進む準備の中から、今年の紫雲祭の見どころを紹介しましょう。

【えんにち】

いつも元気な子どもたちや大学生で賑わう「えんにち」。今回は「プラバン」「射的」「宝釣り」「輪投げ」の4つの屋台を出します。そして、会場には新しく「顔出しパネル」が登場。紫雲祭の記念に1ショットいかがですか。



【なぞとき&キャラクター探し】

昨年好評だったなぞとくに、キャラクター探しを加え、楽しさ倍増。紫雲祭パンフレットがゲームの案内役です。会場で手に取って、ぜひ、ゲームに参加してください。

【ポスターコンテスト&後夜祭】

部活動・同好会が作った紫雲祭のポスターコンテスト。投票は本物の選挙器材で行います。コンテストの発表は後夜祭で。豪華景品のあたるビンゴゲームには、誰でも参加できます。



【参道】部活動・同好会・有志が運営する模擬店を出店。

【1号館】茶道部のお茶会、美術系クラブや写真部、書道部の展示、大学での学びもわかる考古学研究会コーナー、映画研究会他各団体の発表やカフェ、吹奏楽部の演奏や、軽音楽部、ポップス研究会のライブもあります。

【記念館・記念館前広場】この日のために練習を重ねてきた、だんすぶ、演劇部のパフォーマンスを披露。見どころ満載の2日間。つるみん・つるたんも会場のそこそこに登場するよ。

詳しくは紫雲祭ホームページやTwitterでお知らせしています。
<http://ccs.tsurumi-u.ac.jp/shiunsai/>
[@shiun_tsurumi](https://twitter.com/shiun_tsurumi)

【紫雲祭HP】



【Twitter】



クラブ活動 PickUP!

全日本歯科学生総合体育大会で個人優勝、入賞 楽しさを大切にしながら 結果に結びつける

陸上競技部

8月4日松本平広域公園陸上競技場で行われた第51回全日本歯科学生総合体育大会陸上競技では陸上競技部の飛田大樹さん(歯5)が男子砲丸投げで5位入賞、宮澤奈央さん(歯3)が女子3000メートル走優勝、800メートル走で2位に輝きました。宮澤さんは女子3000メートル走で3連覇、800メートル走は昨年も2位を記録しています。

「楽しく陸上競技に親しむ」がモットーの陸上競技部。部員は歯学部、歯科衛生科だけでなく、文学部から保育科まで全学部学科にわたる32人。短距離と投てきなど、種目を掛け持ちする部員も少なくはなく、陸上競技を大らかに楽しんでいます。練習は週2日のランニングとその他の日は各自トレーニングルームで体作り。トラックやフィールドなど固定した練習場所がなく、投てき種目をはじめ、実践練習がなかなかできないのが、悩みの種です。

その中で飛田さんは砲丸投げで3年連続入賞。「中学1年生から陸上に打ち込んでいますが、今年は本職の100メートルハードルと共に思うような記録が出ず、6年生になる来年もリベンジしたいと思います」

「今年から新しく總持寺外周1周3キロを週に2回ほど練習メニューに加えました。このコースはアップダウンが多く体に負荷がかかるので効果的だと思っています」と次期部長の櫻井孝英さん(歯3)。まだ、スタートしたばかりなので、結果はこれから。来年の全日本歯科学生総合体育大会、歯学生以外の学生の成績にも期待がかかります。



陸上競技部の部員(前列中央が櫻井さん、後列右が飛田さん)



課外活動 REPORT

夏季

文化部連合

【競技かるた同好会】6/2・16・30 藤沢かるた練習会 参加(湘南台公民館・長後公民館)、7/7 第52回神奈川県かるた大会 参加(相模女子大学マーガレットホール)

【写真部】6/23 撮影会 実施(鎌倉)

【ポップス研究会】7/14 新歓ライブ 実施(Live House GIGS Yokohama Tsurumi)

【アパレル同好会】7/14 スポーツ大会 実施(鶴見大学体育館)

【情報バリアフリー推進会】5/11・12・18・19・25・26 ことなび(ことばの道案内) 実施(東京メトロ内)

【生物部】8/12 生命の星・ジオミュージアム 参加(神奈川県立生命の星・地球博物館、箱根ジオミュージアム)

【ESS】8/9 英語で楽しく学ぼう 実施(三松幼稚園)

【美術部】8/19・22・26 作品制作会 実施(体育館部室)

体育部連合

【鶴見シューティングクラブ】6/2 アンリミブラス2019 参加(TARGET-1 新宿店)

【女子バスケットボール部】8/2・7 全日本歯科学生総合体育大会 参加(久留米アリーナ)、6/2・16・22・30 神奈川リーグ 参加 4位入賞(神奈川工科大学、鶴見大学、関東学院大学、神奈川大学)

【少林寺拳法部】7/27 昇級試験 実施(鶴見大学体育館)

【男子バスケットボール部】6/2・9 関東医歯薬大会 参加(鶴見大学)

【男子バレーボール部】6/23・30 関東医歯薬リーグ 参加(鶴見大学、昭和薬科大学)

【弓道部】6/9・15・16 第49回全関東学生弓道選手権大会 参加(横浜国立大学、日本武道館)

【文学部硬式野球部】6/29・30、7/7 教育リーグ 参加(獅子ヶ谷グラウンド)

【硬式庭球部】6/16 関東学生テニス選手権大会 参加(筑波大学)

【ゴルフ部】6/9 2019年度夏季関東歯科学生ゴルフ対抗戦 参加 女子個人優勝: 島崎 理子(歯3)

準優勝: 長嶺 千里(歯4) 女子団体: 優勝(総丘カントリー倶楽部)

【卓球部】8/7~9 第51回 全日本歯科学生総合体育大会 参加(広島市佐伯区スポーツセンター 広島サンプラザホール)

第51回 全日本歯科学生総合体育大会

今年の歯学体夏期大会は、7月30日(火)~8月10日(土)の期間に開催され、全国の歯科学生が参加し、23部門の競技において、酷暑の中熱戦が繰り広げられた。

第51回歯学体は、本学歯学部および短期大学部歯科衛生科から、冬期1部門、夏期14部門の15部門に約150名の学生が出場し、総合成績23位の結果を収めた。

第51回歯学体成績

【総合成績】 23位(29校中)

【夏期大会】

硬式野球部門 総合 5位(14校中)

サッカー部門 総合 9位(25校中)

ゴルフ部門 総合 8位(22校中)

バドミントン部門 総合 8位(25校中)

バスケットボール部門 総合 9位(27校中)

※得点部門を掲載

【団体・個人成績】

◆フットサル部門 4位

◆剣道部門 個人戦 男子二段以上の部 1位 尚原 弘治(歯4)

◆バドミントン部門 男子総合 4位

個人戦シングルス 1位 ●● ●(歯4) 8位 小口 瑛弘(歯4)

個人戦ダブルス 2位 ●● ●(歯4)・小口 瑛弘(歯4)

無差別級 3位 増山 晃弘(歯6)

◆柔道部門 女子 4位

◆バスケットボール部門 男子砲丸投げ 5位 飛田 大樹(歯5)

女子3000メートル走 1位 宮澤 奈央(歯3)

女子800メートル走 2位 宮澤 奈央(歯3)



歯学部歯学科3年

時 秋宜さん

出身校：明徳義塾高等学校（高知県）

中国出身の私には、日々の学習や病院実習のためにも、日本語力が課題。頑張るぞ。



文学部英語英米文学科4年

秋山 莉於さん

出身校：相洋高等学校（神奈川県）

3年の時の好調を取り戻し、野球部の後輩たちに1部昇格を残して、有終の美を飾る。



文学部ドキュメンテーション学科3年

秋野 楓さん

出身校：瀬谷西高等学校（神奈川県）

秋を詠む歌も多い、百人一首。かるた同好会の私が好きな一首の下の句を書きました。



短期大学部歯科衛生科3年

今 唯夏さん

出身校：多摩大学目黒高等学校（東京都）

病院実習が終わって、ほんとひと息。あとは就職と国家試験に備えてエネルギー蓄積。



短期大学部保育科2年

秋元 愛美さん

出身校：逗葉高等学校（神奈川県）

最近、フィルム・カメラを手に入れました。そのカメラできれいな紅葉が撮れるかな。

秋に何を想う。

季節を感じるキャンパスに鶴大生は：
○○の秋…。勉強や趣味など、秋はキャンパスライフが一番輝く季節。今年はこんな秋にしたい。7人の鶴大生にその思いや期待を語ってもらいました。



文学部日本文学科2年

秋山 冬弥さん

出身校：光明星園相模原高等学校（神奈川県）

大学では防犯パトロールのボランティアサークルに入っています。秋は活動だけでなく、イベントも多く忙しいです。高校までは部活漬けでしたが、大学生になって、いろいろな勉強の仕方や日々の過ごし方を知りました。この秋はさまざまなところに出向いたり、旅行に行ったり、大学の友人とのコミュニケーションから、もっと視野を広げて、知らない自分を見つかけたいです。



文学部文化財学科1年

黒坂 春風さん

出身校：横浜立野高等学校（神奈川県）

京都が大好きで、毎年、紅葉の頃になると、すごく行きたくなります。そもそも文化財学科に進んだのも、中学生の時、京都奈良への修学旅行の事前学習で寺社やお庭に興味を持ったから。文化財学科は建築史学や文化財の修復が学べ、発掘もあるので、進学を決めました。自分でお金を貯めて初めて行った旅行も京都で、それ以来毎年2回以上行っています。もちろん今年も…。

この顔と名前、
覚えてくれたら
うれしいです。

私たちはキャリア支援課です。

静かに音楽がながれ、小さな絵を飾り、観葉植物の緑に柔らかい照明の光…。そこはキャリア支援課のオフィス。将来の就職のことや卒業後の不安など、何でも相談できる場所です。「こんなこと聞いていいの?」「何から準備していいかわからない」…そんな不安をしっかり受け止めてくれるキャリア支援課には、どんな人たちがいるのでしょうか。

「本当に話したいこと」を話してみませんか?

私たちキャリア支援課は本学学生のキャリア形成や就職活動を応援しています。本ページでは明るく元気なキャリアアドバイザーを紹介させていただきます。

チームリーダー

山下 恵美

(主な担当) 歯科衛生科

キャリア支援課 課長

西村 勇気

キャリアコンサルタント (国家資格)

まずはキャリア支援課に行ってみよう!

キャリア支援課には様々なタイプのキャリアアドバイザーがいます。自分に合った話しやすいキャリアアドバイザーがきっと見つかるはずですよ。また、就職活動で笑顔が無くなった時も、来課すればきっと笑顔に戻れますよ。

村田 海

(主な担当) インターンシップ・資格就職 (司書・学芸員・教員)
キャリアコンサルタント (国家資格)

佐々木 千賀子

(主な担当) 面接指導・マナー講座・文学部 (企業等就職)
キャリアコンサルタント (国家資格)

会社を中から覗いてみよう!

キャリア支援課では5日間以上から参加できる夏期インターンシップを実施しています。漠然と将来が不安な方、インターンシップに参加して会社を中から覗いてみませんか?

文学部のみなさん、一緒に就職活動の準備をしていきましょう!

みなさんがスムーズに就職活動が開始できるように、後期はSPI講座、業界・職種研究講座、履歴書の書き方講座、企業の探し方講座などを実施します。是非お越しください。

渡井 樹子

(主な担当) 文学部 (企業等就職)・就職ガイダンス
キャリアコンサルタント (国家資格)

インターンシップは楽しいよ!

インターンシップ、興味はあるけど、全部が不安でチャレンジできない…。でも大丈夫、そんな不安や心配を少しずつ解消できるようにサポートしています。夏季休暇中のインターンシップで大きく成長できることを約束します! 心配ないよ、楽しいよ!

佐野 美織

(主な担当) 保育科・マナー講座・インターンシップ
キャリアコンサルタント (国家資格)

就職活動、準備出来ていますか??

保育科のみなさんは、いよいよ就職活動が本格的にスタートします! 日頃の授業や実習で学んだことを採用試験で最大限にアピールしましょう!

藤川 恵

(主な担当) 歯科衛生科・資格就職 (司書・学芸員・教員)
キャリアコンサルタント (国家資格)

就職活動に必要なことはしっかり準備をしましょう!

歯科衛生科3年生のみなさんは、履歴書や面接練習など、準備は万全ですか? ミスマッチのリスクを減らすためにも医院見学は少なくとも2~3件は行き、分からないことはそのままにせず、キャリア支援課に相談にいらしてください。

備えあれば憂いなし

私は『面接指導・マナー講座』を担当しています。何事も準備は大切ですが、特に就職活動については早くから開始することが大切だと思います。

園 麻由子

(主な担当) 歯科衛生科
文学部 (企業等就職)

等身大の自分を大切に

就職活動にも社会人になることにも不安を感じる人が多いと思います。働き方の希望、仕事に対しての価値観も人それぞれです。一人一人のペースに合わせて、一緒に取り組んでいきたいと思っています。

 大学からのお知らせ

図書館より

第153回鶴見大学図書館貴重書展
「祈りとポエジー」

祈り、詩、歌一文字として紙面に記されながらも、あらかじめ声に出して読まれることを前提にしたテキストを集めて展示します。また、文字だけではなく、装飾や挿絵など美術的な意匠も楽しめる資料を集めました。

見どころの一つ目は、羊皮紙にラテン語で書かれ、祈りと信仰の生活を支えた西洋中世の彩色写本です。本学図書館は中世の文献を継続して収集していますが、今回は東京藝術大学音楽学部の西間木真氏に新旧資料の調査をお願いしました。

二つ目は、17世紀から19世紀にかけて出版さ

れた英語の詩集です。17世紀初頭に聖書の英訳が許され、英語は名実共に国民の言葉となりますが、その英語がいかにかみ砕かれ継がれてきたのかを詩集に辿ります。(文学部英語英米文学科准教授 菅野素子)

会 期：9月28日(土)～10月31日(木)

会 場：図書館1階エントランス

講演会：10月5日(土)14:00～15:30

*日曜は閉館。但し紫雲祭期間中の10月20日(日)は展示のみ催行(10:00～16:30)。

入場無料。展示解説など詳細は図書館ブログをご覧ください。



【鶴見大学図書館ブログ】

受験生のための個人相談会
(紫雲祭期間中)

紫雲祭においで受験生や保護者の皆様、個別に進学相談できるコーナーです。各学科の教員が丁寧にお答えいたします。

日 時：10月19日(土)・20日(日)
10:00～16:00

冬のキャンパス見学会(全学科同時開催・申込不要)

本学の雰囲気や気軽に体験していただける「冬のキャンパス見学会」を開催いたします。本学学生が学生生活の中での体験談を交えながら、各施設をご案内します。ぜひご参加ください。

日 時：12月14日(土) ①13:30 ②14:00

①②いずれかの時刻までに受付にお越しください。
(13:00～受付開始)

教育振興支援寄附金募集

鶴見大学は、建学の精神「大覚円成 報恩行持」にもとづき、宗教的信念のある有為の人材を育成する教育をおこなっています。「鶴見大学教育振興支援寄附金」は、学生が主体的に自らの能力を発揮して地域社会の発展に貢献し、感謝や奉仕の心を学ぶ教育活動に供することを目的とし、募集させていただいております。この趣旨にご賛同いただき、多くの皆様に特段のご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

個人でのお申し込みは、公式ホームページからも受け付けています。

<https://www.tsurumi-u.ac.jp/site/kifu/syui-kojin.html>

鶴見大学 教育振興支援寄附金

検索

◎お問い合わせ先
鶴見大学総務部総務課
電話 045(574)8627
FAX 045(574)8688



キャンパス見学(常時受付、要申込)

施設見学、入試相談など、係員がご案内いたします。

受付期間：(月)～(金)9:00～16:00
(土) 9:00～12:00

鶴見大学 鶴見大学短期大学部 2020年度入試日程

インターネット出願が可能です(外国人留学生特別選抜を除きます)

出願方法や受付日程、試験内容等の詳細は、募集要項又は本学ホームページにてご確認ください。インターネット出願URL ▶ <https://ientry.tsurumi-u.ac.jp/tsurumi/index.aspx>

入試制度	鶴見大学		鶴見大学短期大学部	
	歯学部	文学部	保育科	歯科衛生科
推薦入試 (一般公募)	【1期】 11月4日(月) 【2期】 11月24日(日)	11月24日(日)	【1期】 11月17日(日) 【2期】 12月8日(日) ※2期は自己推薦	【1期】 11月17日(日) 【2期】 12月8日(日) ※2期は自己推薦
AO入試	——	【2期】 12月8日(日)	【2期】 10月27日(日)	【2期】 10月27日(日)
大学入試 センター試験 利用入試 大学入試センター試験実施日 1月18日(土)・19日(日)	【個別試験】 【1期】 A日程 1月22日(水)・23日(木) ※いずれか1日選択 ※試験入試1期を併願する場合は A日程の出願期間に出願してください B日程 1月29日(水) 【2期】 2月26日(水)・27日(木) ※いずれか1日選択 【3期】 3月16日(月)	個別学力試験なし	——	——
試験入試	【1期】 1月22日(水)・23日(木) ※両日受験可 【2期】 2月26日(水)・27日(木) ※両日受験可 【3期】 3月16日(月)	【1期】 2月1日(土)・2日(日) ※同一学科の両日受験可 【2期】 2月20日(木) 【3期】 3月11日(水)	2月2日(日)	2月2日(日)
社会人特別選抜	11月24日(日)	2月2日(日)	【1期】 10月27日(日) 【2期】 11月17日(日) 【3期】 12月8日(日) 【4期】 2月2日(日)	【1期】 10月27日(日) 【2期】 11月17日(日) 【3期】 12月8日(日) 【4期】 2月2日(日)
その他の入試	進路再発見入試 11月24日(日) 外国人留学生特別選抜 11月24日(日) 編入学試験 【1期】 1月23日(木) 【2期】 2月27日(木)	奨学特待生選抜試験 1月28日(火)	——	——

横浜

鶴見大学
鶴見大学短期大学部
Tsurumi University Tsurumi Junior College

ホームページURL <https://www.tsurumi-u.ac.jp>



各種お問い合わせ先

●授業、成績、各種届出などに関すること	文学部教務課	☎045-580-8212
	短期大学部教務課	☎045-580-8322
	歯学部教務課	☎045-580-8203
●奨学金、課外活動、通学証明書、 学割などに関すること	学生支援課	☎045-580-8217
●キャリア・就職支援、求人申込などに関すること	キャリア支援課	☎045-580-8225
●入試情報、オープンキャンパスなどに関すること	入試センター事務局	☎045-580-8219
●健康に関すること・健康診断について	保健センター	☎045-580-8283
●歯学部附属病院に関するお問い合わせ	初診のお問い合わせ	☎045-580-8503
	初診科	☎045-580-8540
●広報について	総務課	☎045-574-8627